

『横浜』から
電車で15分！

医療法人社団青葉会

牧野記念病院

神奈川県横浜市緑区鴨居2-21-11

鴨居駅徒歩
6分の立地

平成30年4月牧野リハビリ
テーション病院開院予定



■互いを尊重し合い、気軽に相談できる環境

院長という立場で常々意識していることは、メンバーや設備など病院全体を見渡して、「全体最適」の状態を作ることです。人にはそれぞれの技量があり、それぞれの目標がある。それを調整して、最大限の力を発揮してもらえる現場にしていきたいと考えています。

当院は規模としては小さな病院なので、各職種の垣根が低く、とてもアットホームな職場です。病室や外来はもちろん、病院全体が地元の人々の生活の一部として慣れ親しまれているため、医師としても穏やかな心構えで診察に臨める職場環境です。

医局は診療科目による分け隔てなく、医師全員が一緒の場所で過ごしています。皆が互いのことを良く知っている関係なのですが、だからといってベタベタした人間関係や上下関係の厳しさがあるわけではなく、プライベートを尊重し合っているところも、医師にとっては快適だと思います。

医療現場は慌ただしいところが多いと聞きますが、当院では医師同士が上手に連携を図ることで休日をしっかりととることができています。当直・オンコールの数もあまり多くありません。

お互いのワークライフバランスに皆が配慮し合っておりまた、当院は医師同士だけではなく、看護師や薬剤師など職種を越えたスタッフも相談しやすい雰囲気です。

医師が治療方針をすべて決めて進めるのではなく、多職種連携を行うことで「本当に患者さんにとってより良いケア」を探っていくことができます。そのようにして周囲の人が自分の力を引き出してくれていると感じます。

だから私も、できるだけ話しやすい、相談できる院長であることを心掛けています。

■自分の手で科をつくることに魅力を感じて

私は慶応大学の医局在籍の10年間、急性期総合病院での勤務をメインに仕事をしておりました。仕事自体は非常に充実していましたが移ることを決めた理由は、家族です。医局からの派遣だと、今後地方への転勤では単身赴任になる可能性が高かったので臨床をやるなら一般民間病院でもいいと考え、ちょうど専門医4年目のタイミングで移るなら今だと思いました。

その当時、牧野記念病院は整形外科常勤の先生が不在だったため、科の設立をイチから担える、ということが当院への入職の決め手でした。私自身が掲げる理想の医療を実現できる環境かもしれない！と大きな魅力を感じたのです。

私が入職してからも常に自分のやりたいことに挑戦させてくれるなど名誉院長を初めとする病院のみなさまに今でも感謝しています。

今後お迎えする方も、そんなやりがいをきっと感じていただけるはず。自分の手で医療を創造し、育てる醍醐味を存分に感じていただけると幸いですね。



■卒業大学 : 昭和63年 慶応義塾大学卒 (55歳)

■専門医資格 : 日本整形外科学会専門医
障害者福祉法第15条指定医
日本整形外科学会認定リハビリテーション医

■専門領域 : 外傷一般、膝関節外科

院長
大平 孝之 (オオヒラ タクユキ)

■ 当院での働き方ポイント

当直は原則ございません

学閥なし

全診療科目で残業は少なめ

病理医・放射線科・常勤医在籍

土日お休みの相談可

車通勤可

転居費用補助・住宅手当相談可

遠方でのご面談も相談可

医師秘書課が事務作業補助
デスクワーク・回診時の記録 等

年収のご相談可※1800万円程度

- 日本外科学会専門医

- 日本整形外科学会専門医



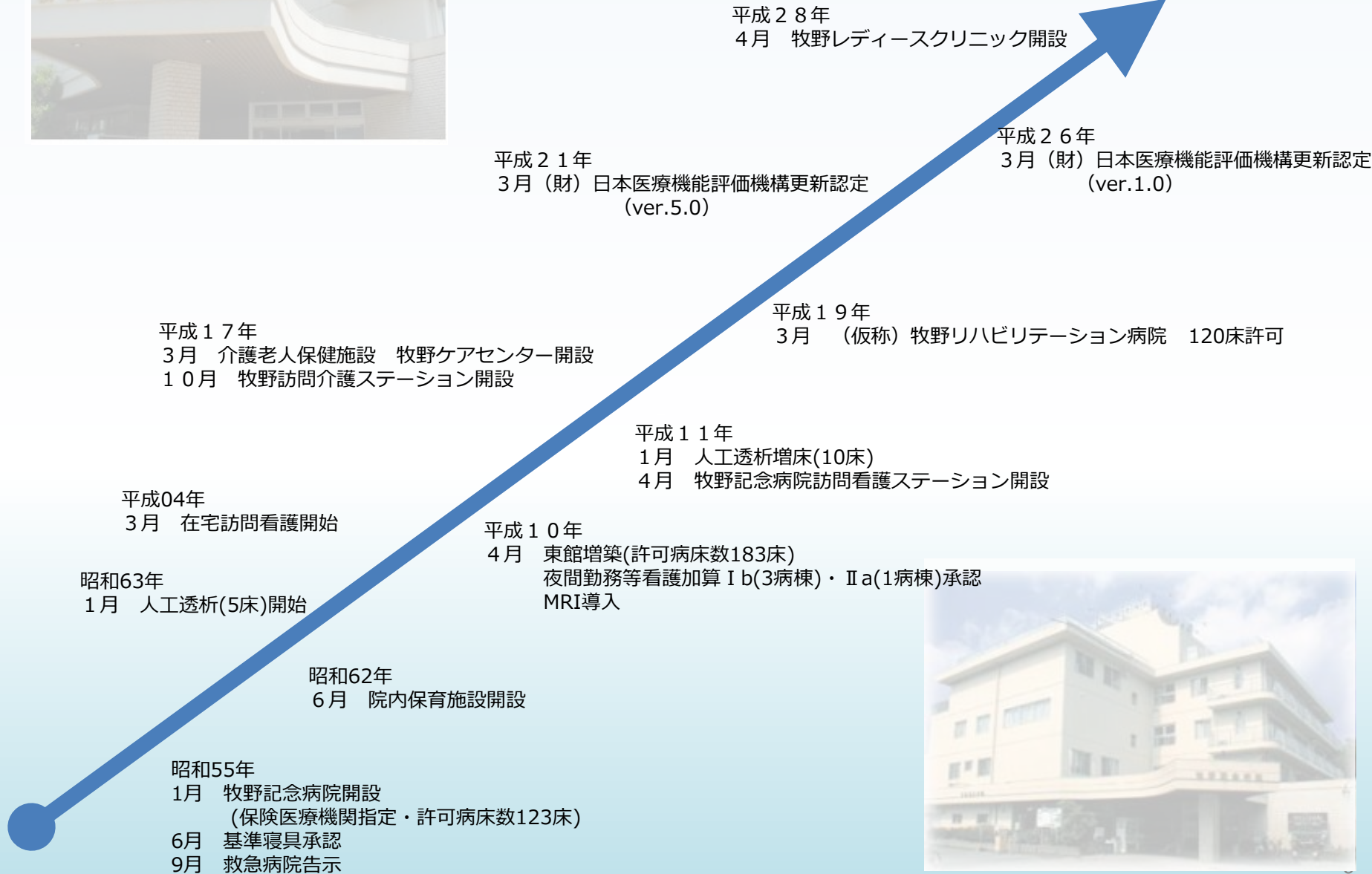
牧野リハビリテーション病院
新規開院！



- 募集職種
- ・ 整形外科医
 - ・ 脳神経外科医
 - ・ リハビリテーション医

平成30年4月
開院予定

■沿革について



■ 一般内科

<当科の特徴>

消化器内科を得意としておりますが、生活習慣病である高血圧、脂質異常症、糖尿病などの診療や様々な急性疾患にも対応し、地域住民のプライマリケア全般を担っていると自負しています。また、在宅診療にも開院当初より力を入れています。

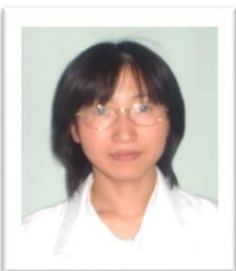


- 卒業大学 : 昭和49年 東京医科大学大学院卒 (73歳)
- 専門医資格 : 日本放射線科学会専門医
日本医師会認定産業医
- 専門領域 : 内科一般

名誉院長
斉藤 勝正 (サイトウ カツマサ)

<大学医局との関わり>

学関はございません。

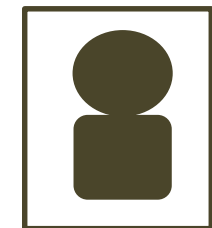


- 卒業大学 : 平成7年 筑波大学卒 (47歳)
- 専門領域 : 内科一般

土基 百合子 (ツチモト ユリコ)

<お任せする仕事内容>

- 病棟管理 : 10~15床前後
 - 外来 : 週3コマ程度
(1コマあたり平均20人)
- ※在宅訪問診療を希望の方には週3日ほど是非お任せしたいと考えております。



- 卒業大学 : 平成14年 東京医科大学卒 (39歳)
- 専門領域 : 消化器内科

青木 貴哉 (アオキ タカヤ)

<一般内科実績 (平成27年度) >

年間延外来患者数 39,318名
1日平均外来患者数 132.8名

年間延入院患者数 45,867名
1日平均外来患者数 125.3名

内視鏡実績数 ※年間

- 上部 : 845件
(経口・経鼻)
- 下部 : 296件
- ESD : 0件
- EMR : 35件

内視鏡環境

1例

オリンパス製



■ 外科

充足



- 卒業大学 : 昭和49年 東京医科大学大学院卒 (72歳)
- 専門領域 : 消化器外科

名誉院長
一宮 博勝 (イチミヤ ヒロカツ)



- 卒業大学 : 平成5年 東京医科大学卒 (51歳)
- 専門領域 : 消化器外科
- 専門医資格 : 日本消化器外科学会専門医
日本がん治療認定医機構がん治療暫定教育医、認定医、日本消化器内視鏡学会専門医

外科部長
岡田 了祐 (オカダ リョウスケ)



- 卒業大学 : 平成21年 東京医科大学卒 (35歳)
- 専門領域 : 消化器外科

渡邊 充 (ワタナベ ミツル)

■ 整形外科

充足



- 卒業大学 : 昭和63年 慶応義塾大学卒 (55歳)
- 専門医資格 : 日本整形外科学会専門医
障害者福祉法第15条指定医
日本整形外科学会認定リハビリテーション医
- 専門領域 : 外傷一般、膝関節外科

院長
大平 孝之 (オオヒラ タカユキ)



- 卒業大学 : 平成4年 東海大学卒 (50歳)
- 専門医資格 : 日本整形外科学会専門医
障害者福祉法第15条指定医
日本整形外科学会認定リハビリテーション医
- 専門領域 : 外傷一般

整形外科部長
岸本 明雄 (キシモト アキオ)



- 卒業大学 : 平成25年 近畿大学 (31歳)
- 専門領域 : 外傷一般

竹末 祐也 (タケスエ ユウヤ)

■小児科

充足



- 卒業大学：昭和63年 高知医科大学卒（57歳）
- 専門医資格：日本小児科学会小児科専門医
- 専門領域：小児科一般

小児科部長
炭田 敏博（スミタ トシヒロ）

■脳神経外科

充足



- 卒業大学：平成14年 大分医科大学卒（39歳）
- 専門医資格：日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医、指導医

脳神経外科部長
中嶋 浩二（ナカシマ コウジ）

■皮膚科、形成外科、診療内科、心臓血管外科

常勤医師不在

■ 医師インタビュー（脳神経外科）

■ 急性期病院での勤務を経て、現在の職場へ

牧野記念病院には2008年3月から非常勤として、3年間ほど勤務していましたが、常勤で移って来たのは今年1月のこと。
大学を卒業して以来、北海道の僻地や都内の急性期病院において、脳神経外科医、救急医としてのキャリアを積んできました。

ただ結婚や妻の出産を経て今後のプライベートの時間を考えた際に、救急で働くには体力的・時間的な限界を感じ始めました。20代の頃は体力が有り余っているため、多少無理をしても問題はありません。しかし30代を超えると、自然と将来のことを考えるようになって…。ちょうどその際に、目標としていた2000例の救急症例を達成したこともあり転職を決めました。そして自分自身のキャリアを俯瞰したとき、牧野記念病院の働く環境は非常に魅力的だったことを思い出し大平院長と面談し、入職の意思を伝えました。

5年経っても医師、看護師さんが温かく迎えてくださり感動したのを覚えています。
ハードは古く少し心配しましたが、近隣病院との連携も充実してること、加えて、大平院長の患者さんへの思いや医療に対する考え方、院長としての熱意と実績が決め手になりました。
非常勤時代に一緒に働けたことが偶然というべきか運命的というべきか、ラッキーでしたね。

実際こちらに来てからは、家族サービスに費やすことができる時間が増えました。もちろん現状で院内に脳神経外科のスペシャリストは私1人だけですので、今まで以上に大きな責任感を持って日々の業務に臨んでいます。治療、手術の場合は近隣の急性期医療を行う昭和大学の付属病院、横浜新緑総合病院等に治療をお願いし、逆に急性期が過ぎた患者さんを受け入れたりしています。

こういった地域での連携があるので安心して働けますし、患者さんをトータルにみることができ、その意味でも幅広い知識や力が身につきます。さらに高齢者が多い地域ですし、医療人として大切なコミュニケーション力を高めることもできます。

■ 院内で働く全ての人と手を取り合えます。

職場環境の面では、僕にとっては「本当に働きやすい」と言えます。少人数の集団なので垣根ができる事はなく、お互いにわからないことは気軽に聞けます。自分も整形外科の先生や内科の先生に話を聞いたり、逆に他科の医師から意見を求められることもよくあります。

医師だけではなく、ソーシャルワーカーやナースなどのスタッフも仕事熱心。話をすれば聞いてくれ、とてもいい雰囲気です。全てにおいて垣根がない病院なんですね。

また残業も非常に少なく、当直は希望制であるかしないかは自分で選べます。家庭の事情で休まなければならない場合は、医師同士がお互いにフォローし合っており、親の介護や子育てをしている医師にとっても、働きやすい環境なのではないでしょうか。

当院は働く人の温かさを感じる病院、普通の病院とはいい意味で少し違うと思います。ずっとここで働きたいと思える病院ですね。



脳神経外科部長
中嶋 浩二(ナカシマ コウジ)

■院内について

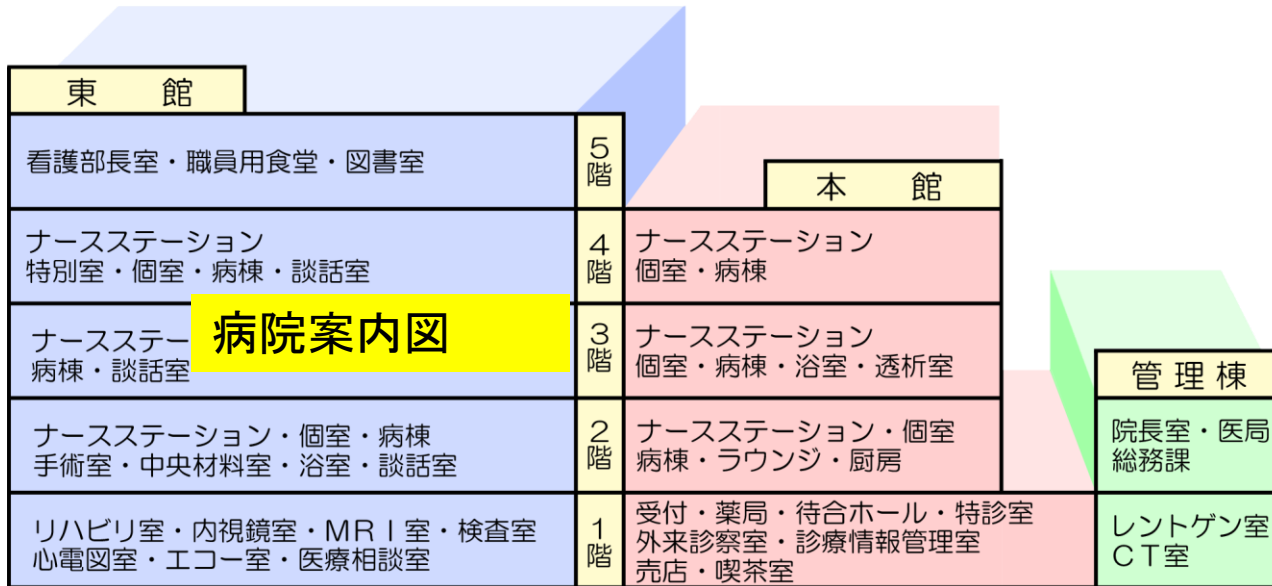
外来待合室



売店



食堂



生化学分析装置



医局
ご紹介

医局PCルーム

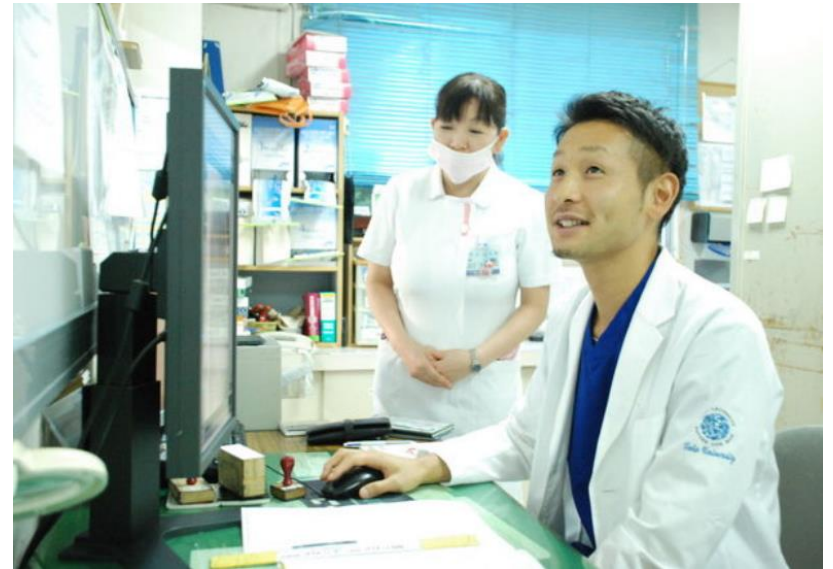


勤務
風景

図書室

画像添付します。
・忘年会写真

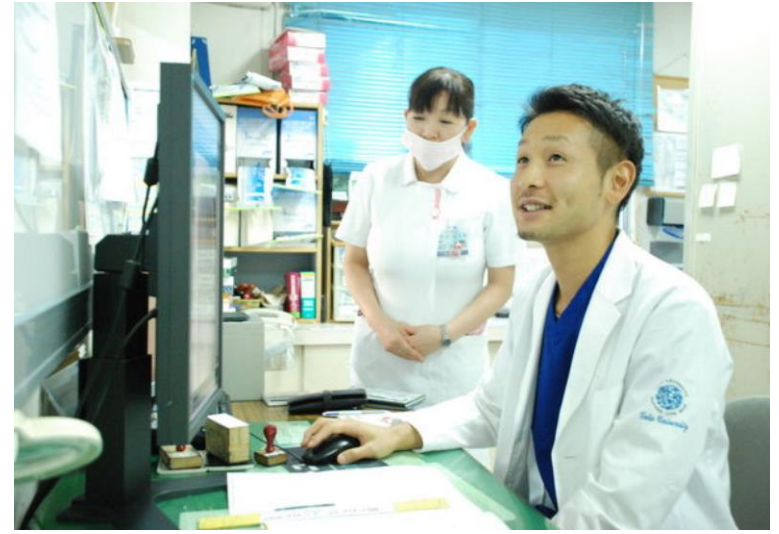
休憩ルーム



忘年会♪



勤務風景



■ 近隣病院と当院の方針について

近隣に急性期病院が多数設置されているエリアですが、全国的に見てもまだまだ不足感があります。当院は、昭和大学藤が丘病院、横浜新緑総合病院などと連携しながら、温かく質の高い最大限の医療を継続的に提供できるように邁進しております。今後も近隣病院・クリニックと協働しながら地域住民の皆様々に愛し愛される病院を目指していきます。



■ 関連施設・クリニックについて

当院は関連施設・隣接のクリニックと連携をとりながら、地域包括ケアの完成を目指しております。

介護老人保健施設 牧野ケアセンター



入所定員：150名
(一般棟：100名、認知症専門棟：50名)
通所定員：50名

牧野レディースクリニック



【診療科目】
泌尿器科、乳腺外科、美容皮膚科、女性内科



■ 関連施設・クリニックについて

当院は関連施設・隣接のクリニックと連携をとりながら、地域包括ケアの完成を目指しております。

牧野訪問看護ステーション



牧野保育センター



平成24年病院向かいに新規移転致しました。
定員75名の広々としたスペースで安心してお子様を
お預けすることが可能です。

■ 沿革について

施設名	医療法人社団青葉会 牧野記念病院
開設者	理事長 中村 毅
院長	大平孝之
開設年	昭和55年1月15日
病床数	一般183床（本館135床、東館48床） 内訳 一般病床 89床 障害者施設病棟 86床 地域包括ケア病床 8床
平日	午前 7:00～12:30 診察開始 9:00～ 午後 12:30～18:30 診察開始 14:00～
土曜	午前 7:00～12:30 診察開始 9:00～ ※診察科目によっては診療の曜日、時間が異なります。 詳しくは担当医一覧表をご覧ください。
標榜科目	内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、 心療内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、 心臓血管外科、整形外科、脳神経外科 形成外科、皮膚科、泌尿器科、小児科、 麻酔科、放射線科、リハビリテーション科

各種指定	保険医療機関・救急指定病院 労災保険指定病院 労災保険二次健診等給付病院 生活保護指定医療機関 結核予防法指定医療機関 被爆者一般疾病医療機関 横浜市・胃・大腸・乳がん検診実施医療機関 横浜市予防接種協力医療機関 横浜市健康診断実施医療機関
その他医療	人工透析（10床）、在宅医療、 予防接種、人間ドック、健康診断、 委託健診医療相談室、 地域医療連携室
医療機器	マルチスライスCT、MRI、診断用X線装置（直接・断層） デジタルX線テレビ透視装置、超音波診断装置 上部消化管・大腸内視鏡・大腸・経鼻ファイバースコープ 気管支内視鏡、食道・胃（内視鏡）ファイバースコープ 人工腎臓（透析）装置、人工呼吸器、 骨塩量測定装置、心房細動除去装置、 呼吸心拍監視装置、脳波計、心電図、 血液ガス分析装置、血管造影装置 多項目自動血球分析装置、 生化学自動分析装置

